

かめやま 見てある記



みんなをつなぐ地域の行事

広報サポーター 磯崎 春菜さん

ドーン、ドーン！カッ、カッ！

今年、4年ぶりに復活する「道野納涼盆踊り大会」に向けて、道野公民館では太鼓の練習が行われていました。

道野納涼盆踊り大会は、44年前、地域の活性化を目的に、当時の青壮年会のメンバーを中心に立ち上げられ、コロナ禍前まで、代々受け継がれてきたお祭りです。中には、このお祭りに参加しようということで里帰りされる方もいるそうです。

取材に訪れた日は、地元の若林さんと安田さんが指導者を務められ、小学4年生～6年生までの7人が太鼓の叩き方を教わっていました。

指導者の二人にお話を伺うと、「自分たちが小学生のときは太鼓を叩くことが楽しかった」、「その楽しさが今の子どもたちにも伝わり、さらに大人になってからも叩きに来てくれたら嬉しい」と想いを語ってくださいました。



一方、実際に太鼓を叩く子どもたちに感想を尋ねると、「同級生が集まってワイワイすることが楽しい」、「練習に来るとアイスをもらえるから嬉しい」と微笑ましい素直な答えが返ってきました。

今回の取材を通じて、小学校とは違う場所で友人や地域の人たちと一緒に集まる機会があることは良いことだとあらためて思いました。指導者の想いや経験を今の子どもたちが受け継ぎ、それをさらに次の世代へつないでいくことが地域の活力の源になるのではないかと感じました。

盆踊り大会の本番は8月13日。6月から始めた練習の成果を発揮して、子どもたちの輝く表情を見ることが今から楽しみです。



ハロキッズ

このコーナーでは、元気な亀山っ子の写真を募集しています。掲載を希望する人は、広報グループ（☎84-5021）へご連絡ください。



小坂

直哉

くん 平成29年6月生まれ

なおやの笑顔でみんなが元気になります。



佐野

仁と蓮

ちゃん(左) 令和4年1月生まれ

くん(右) 平成31年1月生まれ

2人の笑顔が大好き！みんなであっいっぱい笑おうね！